

新年明けましておめでとうございませす

医療法人恵心会 専務理事
社会福祉法人 群生会 常務理事

村井 恵子



みなさま今年の初詣はどんなお願い事をされましたでしょうか。

医療法人恵心会、社会福祉法人群生会の両法人共に昨年も無事に一年間過ごすことが出来ました。偏に、みなさまのご理解とご協力の賜であり、心より感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

私にとって昨年ほど「命の尊さ」について考えさせられたことはありませんでした。毎日を生かされていることに、自然と感謝の気持ちが満ち溢れ、合掌せずにはいられません。常にこの気持ちを忘れず日々を過ごして参りたいと思います。

社会をより良くしたいという信念を貫き、その情熱を文字通り完全燃焼させた天才、ステーブ・ジョブズ氏は、「人生は限られている。毎日を生きた最後の日と思って生きよう」と言い残されました。正しく「今」という一瞬を大切に、この瞬間を生き生きと、生き抜くことではないでしょうか。

また、国民総幸福量世界一のブータン国王の言葉に感銘を覚えたのは私だけではないはずです。物質の豊かさではなく、心の豊かさを重視している小国ブータン。震災で傷ついた我が国に対し、精神的な深い絆を持った兄弟と称え、励ましてくれた若き国王夫妻。私たちが見失いかけている大切な価値観を示唆し、国王夫妻の穏やかな笑みからは、満ちあふれる程の「幸せ」と心の温かさが感じられました。

日本人が日本人に感銘を受ける機会が少なくなった昨今、私たちの価値観が問われ、ほんものの「幸せ」とは何か、本気で考える心の時代をかたちにしていくことが求められているのではないのでしょうか。

当法人は、心に恵まれた人たちが集い、また群れを成して生きていくという理念を掲げ、創設以来変わらぬ大切な価値観のもとずっと活動し続けて参りました。時代の価値観と私たちの想いが重なりつつあることを誇りに感じつつ、本年も世のため人のために努めていく所存です。

「少しでもみなさまのお役にたてますように。心の豊かさにつながりますように。」
私の初詣のお願い事です。